

この時期、鳥獣保護センターは野鳥のヒナの救護で大忙しです。中でも、一番多いのがツバメです。ツバメは虫を食べるので、ヒナの羽がはえそろう、飛べるようになるまで、餌用の虫をピンセットで与えています。

自分で餌とれるように

す。しかし、人が与える餌を食べている限り、野生では生きていけません。センターでは餌を自分でとれるようにするためのトレーニング Tent を設置しています。

テントの中の

で小さなガを羽化させ、舞

い上がったところをツバメが飛びながら捕まえて食べるという仕組みです。まだテスト中ですが、ガを食べるところが確認されており、一定の効果は見られるようです。



ツバメのヒナ

(見浦沙耶子)



ツバメのトレーニングテント

本日の親鳥に育てられないハンデを背負いながらも、懸命に訓練をするツバメたちを見ると、頑張れと思わずにはいられません。